Honda RaaS Platform

- クラウドとロボティクスの融合 "Robotics as a Service" -

株式会社本田技術研究所 ライフクリエーションセンター ロボティクス開発室 東 治臣

本日お伝えしたいこと

・本田技術研究所のロボティクスサービス・プラットフォームのR&Dの話

- ① ロボティクスビジョン
- ② Honda RaaS Platformとは何か?
- ③ 具体的な実装例のご紹介

自己紹介

東治臣(ひがしはるおみ)

- ・現在の役割
 - プロダクトオーナー (Honda RaaS Platform)



- 富士ゼロックスグループにて全社共通ライブラリや次世代プラットフォーム開発に従事。
- ・リコーにてモノ・コト創りのソリューション開発に従事。社内起業CEOとして商品化の経験。
- 2017年 本田技術研究所にて"Honda RaaS Platform"を提案・推進。
- 職種
 - ソフトウェアエンジニア



ロボティクスビジョン@CES 2019

~ 人の素晴らしさが際立つロボティクス社会の実現 ~

人とロボットが共存・協調できる世界



RaaS ~ Robotics as a Service

~ ロボティクスの機能をクラウド経由で提供すること ~



Honda RaaS Platform

ロボティクスサービスを開発・運用するためのプラットフォーム

Honda RaaS Platformのアプローチ

③ 開発環境・ネットワーク経由でデプロイ・リモートで設定・デバッグ



- ⑤ サービス構築コスト ・新サービスを拡張可能 ・高負荷処理をクラウドで
- User's Cloud

Honda RaaS Platform

② 実験環境構築
・スケーラブルなインフラ環境
・任意端末からアクセス

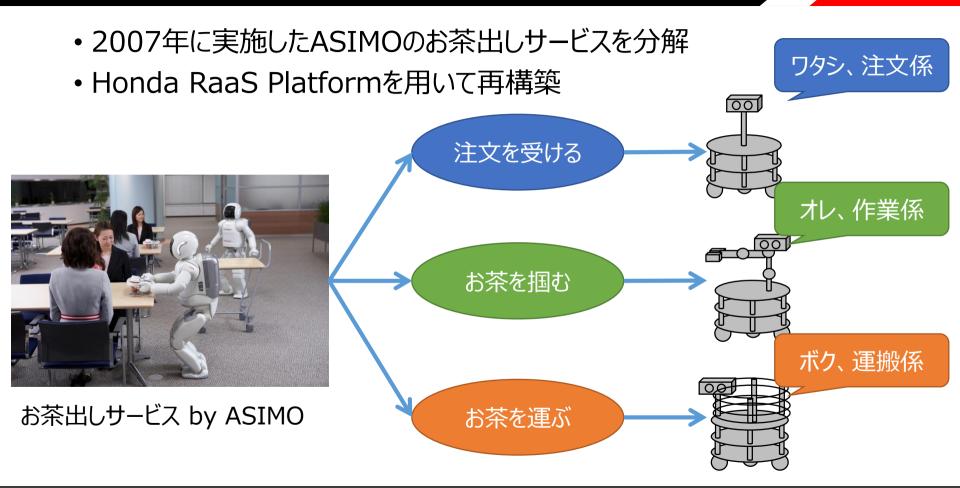
① ネットワーク
・稼働エリア制約解除
・セキュア通信



④ 運用環境・リモート運用監視・SDKによる外部協調連携

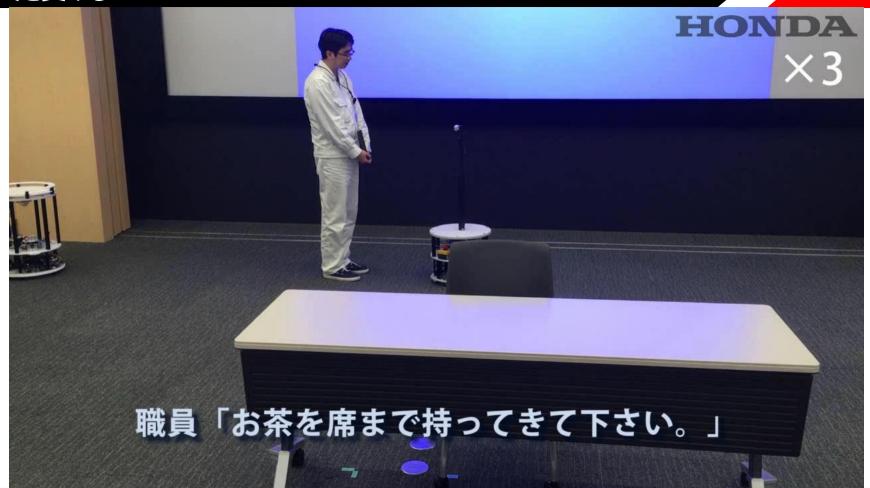


異なる複数ロボットによる協調サービス



デモ動画①:各ロボットのサービス実行例

注文を受ける



お茶を掴む



お茶を受け渡す



お茶を席まで運ぶ

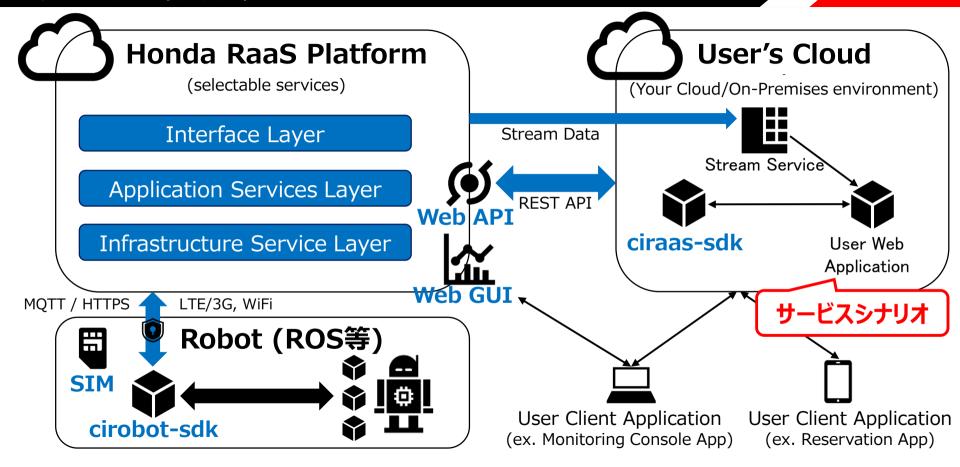


デモ動画②:異なる複数ロボットによる協調サービス例

ロボット協調サービスの実行画面 ~ お茶出しサービス例

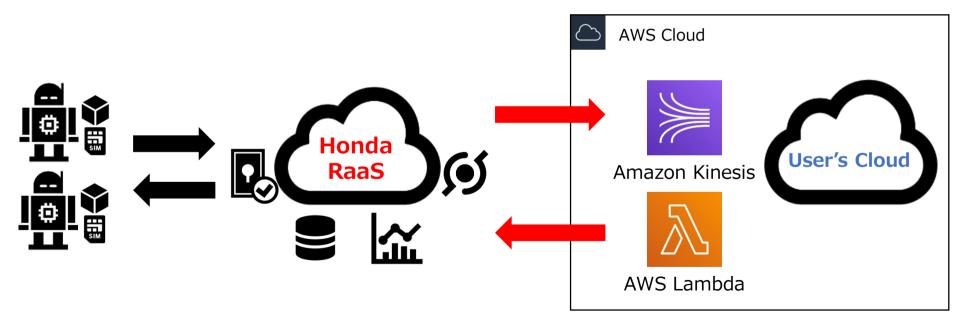


ハイレベルアーキテクチャ



サービスシナリオの開発

- ロボットから得られるデータはAmazon Kinesisにストリーミングできる。
- AWS Lambda等でサービスシナリオをプログラミングを行いロボットに対する 指示を出すことができる。

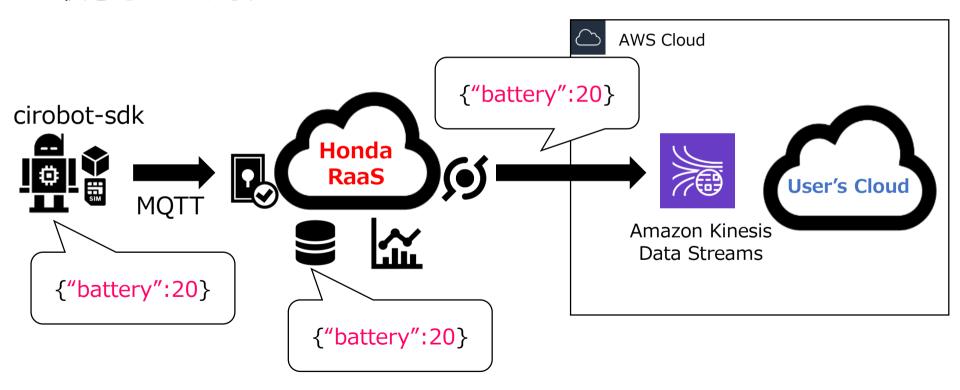


State API + ユースケース例

ロボットのバッテリー情報を知りたい ロボットにタスクを設定したい

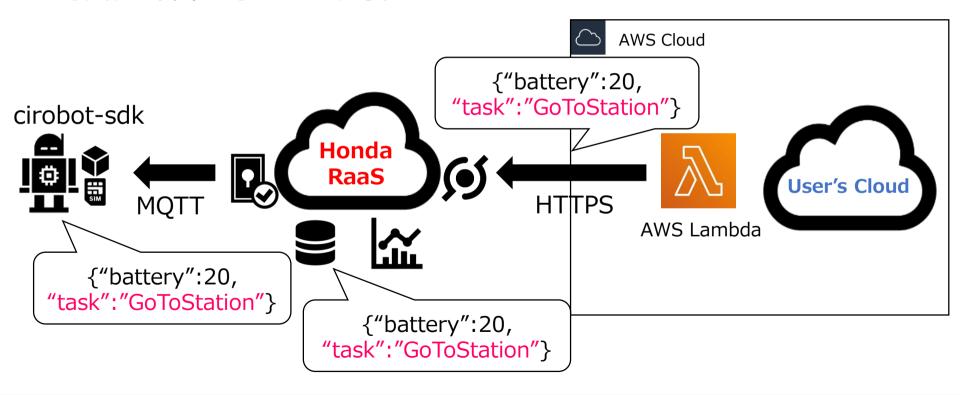
State API ~ ロボットのバッテリー情報を知りたい

• ロボットが自分の状態を更新すると、Honda RaaS Platform上にも 状態をコピーする。



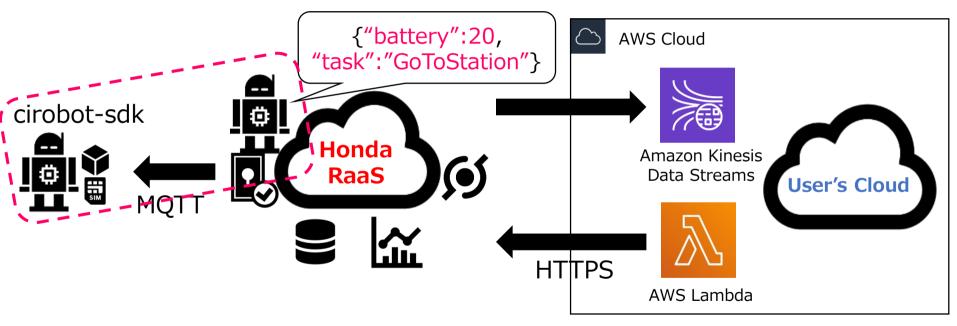
State API ~ ロボットにタスクを設定したい

• Honda RaaS Platform上のロボットのStateを更新すると それがロボットにもコピーされる。



State API ~ クラウドとロボットの状態の同期

• State APIはHonda RaaS Platformにあるロボットのシャドウと同期を取る機能を提供する。



Honda RaaS Platformにおける複数ロボット協調サービス

- Q. Honda RaaS Platformとは何か?
- A. ロボティクスサービスを開発・運用するためのプラットフォーム。 異なる複数のロボットをクラウド経由で連携させることができる。

• 「人の素晴らしさが際立つロボティクス社会の実現」に向けてロボティクスサービスへの期待値や実力値を見極めながら、継続的にR&Dを進める必要があります。

・皆さまの要望や要求がR&Dとして取り組むべき課題を明確にします。

